



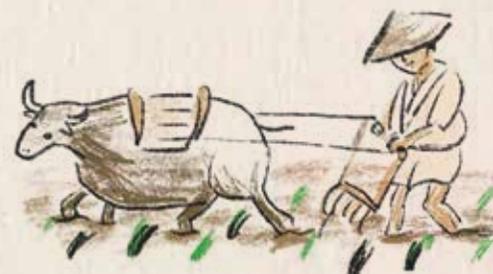
西条のあゆみ

わたしたちの西条。
太古の昔から、
瀬戸内海と山々に囲まれ、
肥沃な土地に恵まれた場所です。

古代、人々は高台に住み、
自然とともに
自給自足の暮らしをしていました。



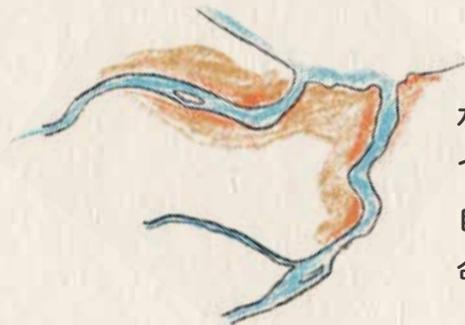
いろいろな地域から人が集まり、移動し、
時には戦に巻き込まれながら、
主に林業や農業で発展しました。





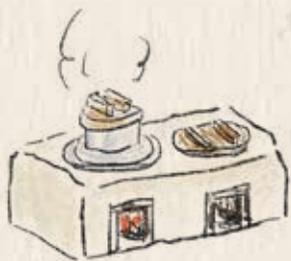
そして、江戸時代。
日本には 200 以上の藩があり、
今の西条市も伊予松山・西條・小松藩の
3つが治めていました。

田畑を作るため、
人々は干拓や
治水事業を行いました。



水害の危険性の高い土地など
については、代々語り継がれました。
自然や政治と、
命がけで闘った人もいます。

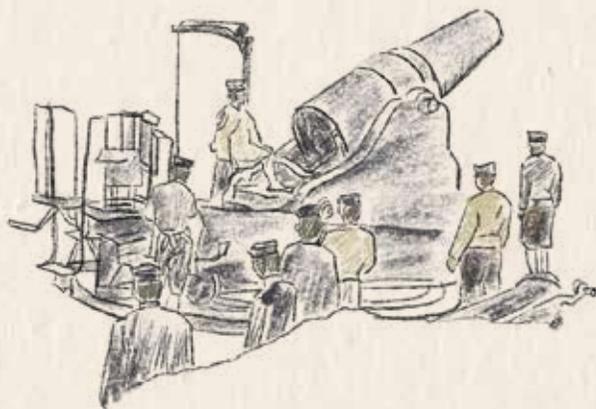
今よりもずっと、
自然と人が近くにありました。
平地に住む人も、
薪を取りに
山へ行っていたそうです。



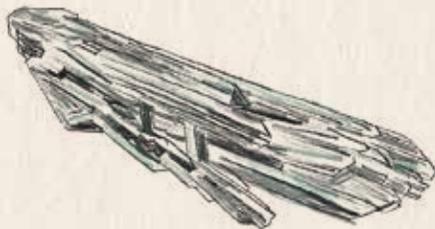
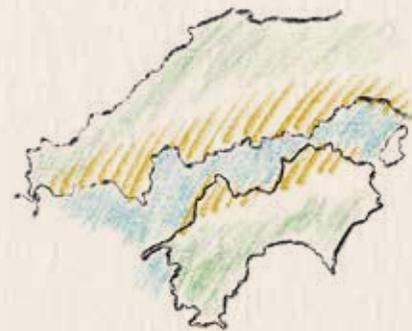
うちぬきの工法が確立され、西条祭りが始まったのも
この江戸時代です。



明治に入ると、西条も一気に近代化します。
市之川鉱山で採れたアンチモンは
戦争にも使われました。

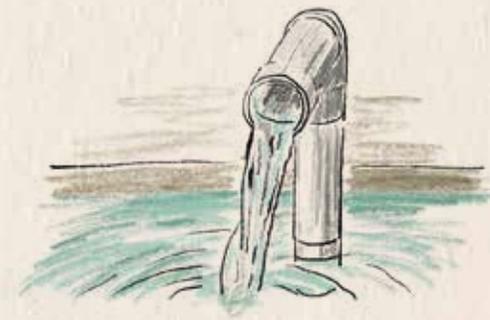
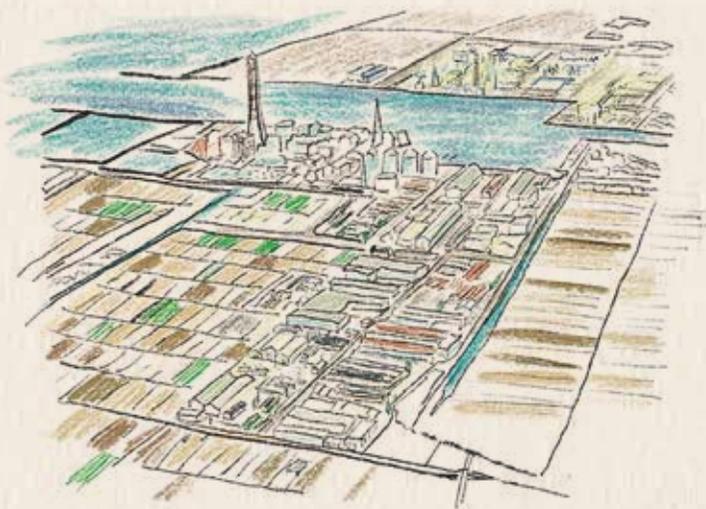


西条は瀬戸内工業地域の一角を担い、
その工業生産額は四国トップクラスへ。



市民の水への思いは強く
「うちぬき」が名水百選に選定され、
アクアトピア水系ができたのが
昭和が平成になる頃。

昭和、戦後の高度経済成長期。
沿岸部にたくさん工場ができました。
山には木材になる木をたくさん植え、ダムも作りました。



そして、現代へ…

現在、西条市は魅力的な地方のまちとして知られるようにもなりました。

西条を出て市外や県外で住んでいた人が帰ってきたり、移住する方も増えていたりしています。

山や森が弱くなり水害が多数発生



地下水を使いすぎ、地下水の圧が下がって塩水化し、飲める水が水道から出なくなる



では、私たち市民にとって、西条市は、ずっと住み続けたい・そして住み続けられるまちでしょうか？

今考えるだけでも、このまま何もしないと、西条市はこうなってしまうかもしれないんです。

人口が減り続け、 地域コミュニティが維持できなくなる



ゴミがいっぱいで
収集も処理も追いつかない

空き家や耕作放棄地が増え
景観悪化、安全性も低下



SDGsって、何だろう？

Sustainable Development Goals = 持続可能な開発目標



貧困をなくそう



ジェンダー平等を
実現しよう



飢餓をゼロに



安全な水とトイレ
を世界中に



すべての人に
健康と福祉を



エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



質の高い教育を
みんなに



働きがいも
経済成長も



産業と技術革新の
基盤をつくろう



海の豊かさを
守ろう



人や国の不平等
をなくそう



陸の豊かさも
守ろう



住み続けられる
まちづくりを



平和と公正を
すべての人に



つくる責任
つかう責任



パートナーシップで
目標を達成しよう



気候変動に
具体的な対策を



一人ひとりが一歩ずつ

「SDGs」という言葉を聞いたことがある人も、皆さんの中には多いと思います。SDGsは国連で決めた2030年までの17の目標で、**世界の国も企業も個人も、あらゆる人々が協力して、世界の明るい未来のために取り**

組んでいこうとするもの。地球は今、貧困や飢餓、人種差別、気候変動による環境問題など、さまざまな問題を抱えています。西条にも、人口減少におけるまちづくりや、環境や人権問題など多くの課題があります。変化の多い社会。10年、30年後なん

て想像しにくいかもしれませんが、これを読んでいる皆さんは、2030年も西条やどこかの街で生活しているはず。そして、**その未来は、今と深くつながっています。**SDGsは難しいものではなく、**昔から行われてきた、まちをよくする活動**でもあります。

みんなが積極的に行動すれば、未来の西条を、世界を、よりよく変えていくことができます。**ずーっと住みやすく、幸せな西条のために、どんなことができるのか、考え行動する時は今。**いっしょに、できることから、ちよつとずつ始めてみませんか。

SDGsのゴールにつながるアクションは、決して難しくありません。

こんなことから、始めてみん？

個人編

健康診断や検診を毎年受けます

3



図書館や電子図書館を使って本を読みます

4

16



地域ぐるみで子どもを見守ります

3 4
11 16



子どもが病気のときは夫婦交代で看病します

5 8 10



毎年西条祭りに参加して地域の人と交流します

11 17



Uターンや移住を考えて、西条にある企業を調べてみます

3 8



地域のプロジェクトや活動に寄付をします

9 11 17



西条産の食材をなるべく買います

2 8 9
11 12 13



スマホの使い方を教わります

4 5
9 10 11



人権のセミナーに参加します

4 5
10 16



毎年、防災訓練に参加します

11 13



マイバッグやマイボトルを使います

12 13 14



企業や店舗の業態でも、いろいろとできることがあります。

こんなことから、始めてみん？

会社・お店編

オフィスやお店を、
バリアフリーにします



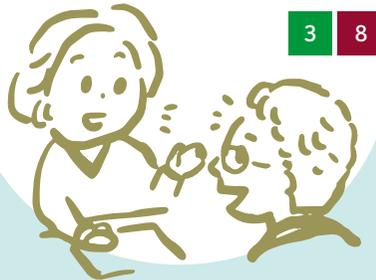
会社として地域の清掃活動に
参加します



田畑や工場で使う水を
できるだけ節約します



社員の健康づくりのため、
社内の巡回や面談をします



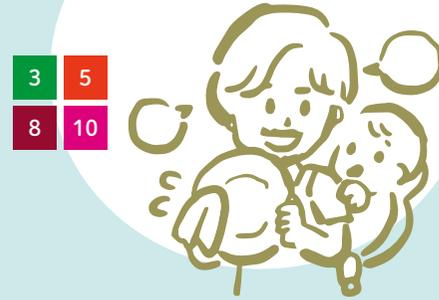
従業員がどこに住んでいても
働けるようにします



西条産の素材を積極的に使います



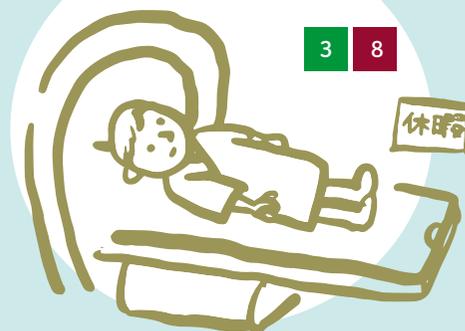
育児や介護休暇が取りやすいよう
制度を整えます



フードロス対策のため、
仕入れを工夫し、
適量注文や食べきりの
呼びかけをします



従業員みんなに、
人間ドックや健康診断を
受けてもらいます



お店にマイボトル・マイカップを
持参の方に、値引きをします



SDGs 未来都市・西条 歴史を振り返り、未来への一步をえがく



Action! SDGs

いっしょにやろや ちよとずつ

西条市は2021年に「SDGs 未来都市」に選ばれ、多様なメンバーで取り組むにあたり、まちの歴史を振り返りました（巻頭絵本参照）。恵まれた地域の背景には先人たちの努力があり、今取り組むべき課題もたくさん。SDGsに取り組むことは、まちの合言葉「LOVE SAIJO」の実践（行動＝Actionに移すこと）そのものです。一人ひとりが意識して、いっしょに、ちよとずつ取り組むために、この本を作りました。

Action! SDGs

小さいことから、始めてみよう



LOVE SAIJO プラットフォームアプリ (prairie)

SDGsの活動に参加するともらえる、西条市の地域ポイント (LOVESAIJO ポイント) のキャッシュレス決済ができ、SDGsの取り組みや貢献度を可視化して、「持続可能なまち西条」の実現をめざすアプリです。ダウンロードして、ポイントを貯めよう！

▼prairieというアプリを使用します。



Android



iPhone



LOVE SAIJO x SDGs サイト

「LOVESAIJO x SDGs」のコンセプトで、西条市内外の皆さんのアクション事例や、地域のSDGsマップやヒストリー、西条市SDGs推進協議会についてなど、使える・学べるコンテンツを掲載しています。



お問い合わせ先

西条市 経営戦略部 SDGs推進室 〒793-8601 愛媛県西条市明屋敷164
TEL 0897-56-5151 FAX 0897-52-1200 mail sgdssuishin@saijo-city.jp

西条市SDGs推進協議会 事務局 〒793-0041 愛媛県西条市神拝甲150-1 (株式会社西条産業情報支援センター)
TEL 0897-53-0010 FAX 0897-53-0011 mail info@saijo-sics.co.jp

地域のあゆみを知って、みんなで始める

西条市 x SDGs コンセプトブック

LOVE SAIJO

Action! SDGs

いっしょにやろや ちよとずつ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS